

令和4年度横浜市史資料室 展示会

「戦前・戦中期横浜の小学校 震災と戦争のはざままで」

私たち日本に暮らす人々は、学齢期に必ずどこかの学校に通います。現在では小・中学校での義務教育があり、どの地域にも子どもが毎日通える場所に公立の学校があります。しかし、その学校で何を教えるか、子どもをどのような人に育てていくのかをめぐっては、時代により、地域により、いくつかの変遷がありました。

今回の展示では横浜市史資料室に所蔵されている学校・教育関係の資料をもとに、関東大震災～戦争下の横浜の小学校の姿を紹介します。具体的には当時の写真や作文、歴史資料などを通して、震災と戦争のはざまに生きた子どもたちの姿を見つめていきます。

令和4(2022)年は、学制の布告から150周年。来年には横浜市内でも約30の小学校が創立150年を迎えます。明治・大正・昭和・平成、そして令和。この展示はその一局面を捉えただけにすぎませんが、それぞれの時代にどのような教育の取組があったのかに思いをはせるための手助けとなればと思います。

1 会期等

会 期：令和4年7月16日（土）～9月24日（土）

※ 休室日：毎週日曜日及び横浜市中央図書館休館日

時 間：午前9時30分～午後5時

会 場：横浜市中央図書館地下1階ホール前ホワイエ、横浜市史資料室内展示コーナー

所 在 地：横浜市西区老松町1番地

京浜急行線「日ノ出町駅」徒歩5分、JR・市営地下鉄線「桜木町駅」徒歩10分

市営バス103系統「野毛坂」徒歩1分、市営バス89系統「中央図書館」徒歩1分

入 場 料：無料

2 主催／企画運営

主 催：横浜市史資料室

協 力：横浜市中央図書館

企画運営：公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団

3 内容／構成

はじめに

小学校の歴史を振り返る／主な資料の紹介

(1) 震災と教育の復興

関東大震災による被害／授業の再開／校舎の再建／復興後の教育課題

(2) 小学校の日常生活

一学期／夏休み／二学期／冬休み／三学期

(3) 小学校と戦争

満州事変／非常時／日中戦争／国民学校／対米英開戦／集団疎開

おわりに

敗戦 ・ 混乱の中の再出発／いま、どのようにふりかえるか？

4 展示関連講座[事前申込制・参加無料]

戦前・戦中期の小学校と子どもを見つめなおす

講 師：金 耿昊（きむ きょんほ）（横浜市史資料室調査研究員）

会 場：横浜市中心図書館地下1階ホール

開催日時：8月27日（土）午後2時～4時30分（開場：午後1時30分）

募集人数：100人（応募多数の場合は抽選）

申込方法：往復はがきの場合 往復はがき（1枚につき2人まで）に、氏名、住所、電話番号を明記の上、下記の宛先にお送りください。

電子メールの場合 横浜市史資料室ホームページ「講座の申込みについて」（下記URL）をお読みいただきお申込みください。（電子メール1通につき2人まで）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shishiryu/sisi-tenji.html>

宛 先：〒220-0032 横浜市西区老松町1 横浜市中心図書館地下1階 横浜市史資料室

締 切 日：8月12日（金）必着（電子メールについては、8月12日午後5時まで）

※ 講座で手話通訳を希望される場合は8月12日（金）までに横浜市史資料室にご連絡ください。

5 展示会及び展示関連講座に係る注意事項等

- ※ 新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。予めご自宅等で検温をお願いいたします。発熱、風邪の症状、体調がすぐれない場合は、ご来場をお控えください。また、マスクの着用をお願いします。
- ※ いただいた個人情報は本事業で使用するほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な場合に限り、保健所などに情報提供することがあります。これらの目的以外では使用はいたしません。
- ※ 急な災害や今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては、展示会・展示関連講座の中止や、内容が変更となる場合があります。中止又は変更の場合はホームページ等でお知らせします。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shishiryu/>

6 取材について

現地取材を希望される場合は、事前に御連絡ください。

（横浜市史資料室担当係長 薬袋（みない）Tel：045-251-3260）

お問合せ先

総務局行政マネジメント課文書管理担当課長 末永 邦仁 Tel：045-671-4026